

「2016年ベトナム国家大学ハノイ校サマープログラム参加報告書」

京都大学農学部3年 喜多祐介

派遣プログラムは2週間という短い期間ながら、日本語とベトナム語を通して現地の学生と交流するというものでした。交流をおこなったのは、ベトナム国家大学ハノイ人文社会大学とベトナム国家大学ハノイ外国語大学で日本語、若しくは日本文化などを専門とする学生であり、それぞれの大学に1週間ずつお世話になりました。具体的な内容としては、現地の大学の日本語や日本文化に関するクラスへの参加とベトナム語やベトナムの社会・文化に関する特別講義の受講で、日本語のネイティブスピーカーとして日本語を教えた他、こちらもベトナムを理解するために簡便ではありますがベトナム語を学習するという機会が設けられていました。その他にはベトナムの伝統を今に残すドンラム村の様子を実際に見学し、世界遺産登録がなされているチャンアン複合景観に訪れるというフィールドワークもありました。

本プログラムの参加を通して得られた学習成果には、一つ目として非常に限られた時間でベトナム語を勉強し、ベトナム人とベトナム語を介してコミュニケーションをとれるという状況にすら至れたかも怪しいですが、私個人としては語学(殊にアラビア語)にとっても興味があるため、声調を用いた言語を学ぶということが面白いことであることに面白いと感じたことも多く、また学ぶべきことも多かったと感じた点です。二つ目としては、日本語に関してですが、日本語話者として日本語を第二外国語、若しくは第三外国語としてベトナムの生徒とコミュニケーションをとることを通して、どのようにしたらこちらが伝えたいことが上手く伝わるか、という点で非常に勉強になった点です。ノンバーバルコミュニケーションはもちろんのこと、いかにして私たちが普段使っているレベルの日本語をわかりやすい単語やフレーズに置き換えるか、というのが最も興味深くそして勉強となった点であり、今回のプログラム最終日前日に行ったベトナム国家大学ハノイ外国語大学での日本語を用いたプレゼンテーションではそのことが多少なりとも活かされたと感じています。

海外での経験に関しては、以前から発展途上真つ只中の国をどこか訪れてみたいと考えていたので、現在急激な成長を迎えているベトナムを訪れる本プログラムは、私にとって非常に魅力的でしたし、実際に行ってみてわかったこと、日本との違いが各所に散見されたことが非常に興味深かったです。得た経験の中で最も貴重だったのは、実際に現地のベトナム人のお宅に訪問し、食事をすることができた、ということにつきると思います。これは本プログラムで交流をしたベトナム人生徒の有難いまでのもてなしの心によるもの、としか表現できませんが、実際に生徒宅を訪問し、ベトナムの生活風景と食生活を間近に見ることができたのは非常に大切な経験だったと思います。またベトナム人学生たちには観光客ならまずわからないような裏路地にある店舗なども紹介していただき、よりベトナムに密着した14日間を送れたと感じています。また実際にベトナム国家大学の生徒に対してベトナムに来てから疑問に感じていたことを実際に質問することができた(ただし学生は日本語や日本文化に比較的親しみを持っているというフィルターがあるので一概にベトナム人全体の意見として捉えるのは危ういのは承知の上であったが)のも非常に面白かったです。

残念ながら今回のプログラムが直接的に私自身の進路に関わることはありません。しかし、日本語や日本文化を学ぶベトナム人の方々と交流できたことで、将来日本と関係をもつ人がこの中から多く出てくると思いますし、どのような形になるかはわかりませんが、どこかで何かしらの関わりが生まれるかもしれないことを考えると非常にいい経験になったと思います。現在私は京都大学農学部森林科で勉強し、専攻としては木造文化財研究をしようと考えています。ベトナムも仏教国ということでお寺が多く存在しており、今回はその一部しか拝見できませんでしたが、木造建築という観点からすると非常に多く興味深いものが多く、またベトナムの一般家庭で用いられている家具類も木製のものが多かったので、森林科専攻としては非常に面白いものが見ることができたと感じています。

最後にベトナムで日本語を学ぶベトナム人学生との交流を通して一番心に残ったのは、ベトナム人学生たちの日本語運用能力の高さもそうですが、間違いをおそれずに積極的に日本語を用いてコミュニケーションをしようとする姿勢そのものでした。無論今回交流した現地学生は日本のことを勉強している人達ですから、何かしら日本に対していいイメージを持っている方が多いのは承知していますが、しかしこの姿勢自体は見習うべきところが多く、現在英語とアラビア語を勉強している身としては非常に語学学習のモチベーション向上につながるいい機会になったと思います。